



# スタートアップ向け支援事業の紹介

2020年7月

**国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）**  
**イノベーション推進部**

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310番ミューザ川崎セントラルタワー（総合受付16F）  
TEL : 044-520-5170 FAX : 044-520-5177 E-mail : [inv-caravan@nedo.go.jp](mailto:inv-caravan@nedo.go.jp)



## 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

**NEDO** (New Energy and Industrial Technology Development Organization)

- 日本最大級の公的研究開発マネジメント機関
  - ・経済産業省所管
  - ・職員数1000名(2020年4月1日現在)
- NEDOのミッション
  - ・エネルギー・地球環境問題の解決
  - ・産業技術力の強化

## NEDOにおける研究開発事業の概要

### ナショナルプロジェクト

- 新エネルギー分野
- 電子・情報通信分野
- 省エネルギー分野
- 材料・ナノテクノロジー分野
- 蓄電池・エネルギーシステム分野
- ロボット技術分野
- クリーンコールテクノロジー(CCT)分野
- 機械システム分野 等

### テーマ公募型事業

#### 次世代プロジェクトシーズ発掘事業

- NEDO先導研究プログラム
- 官民による若手研究者発掘支援事業

研究開発プロジェクト(ナショナルプロジェクト等)の創出

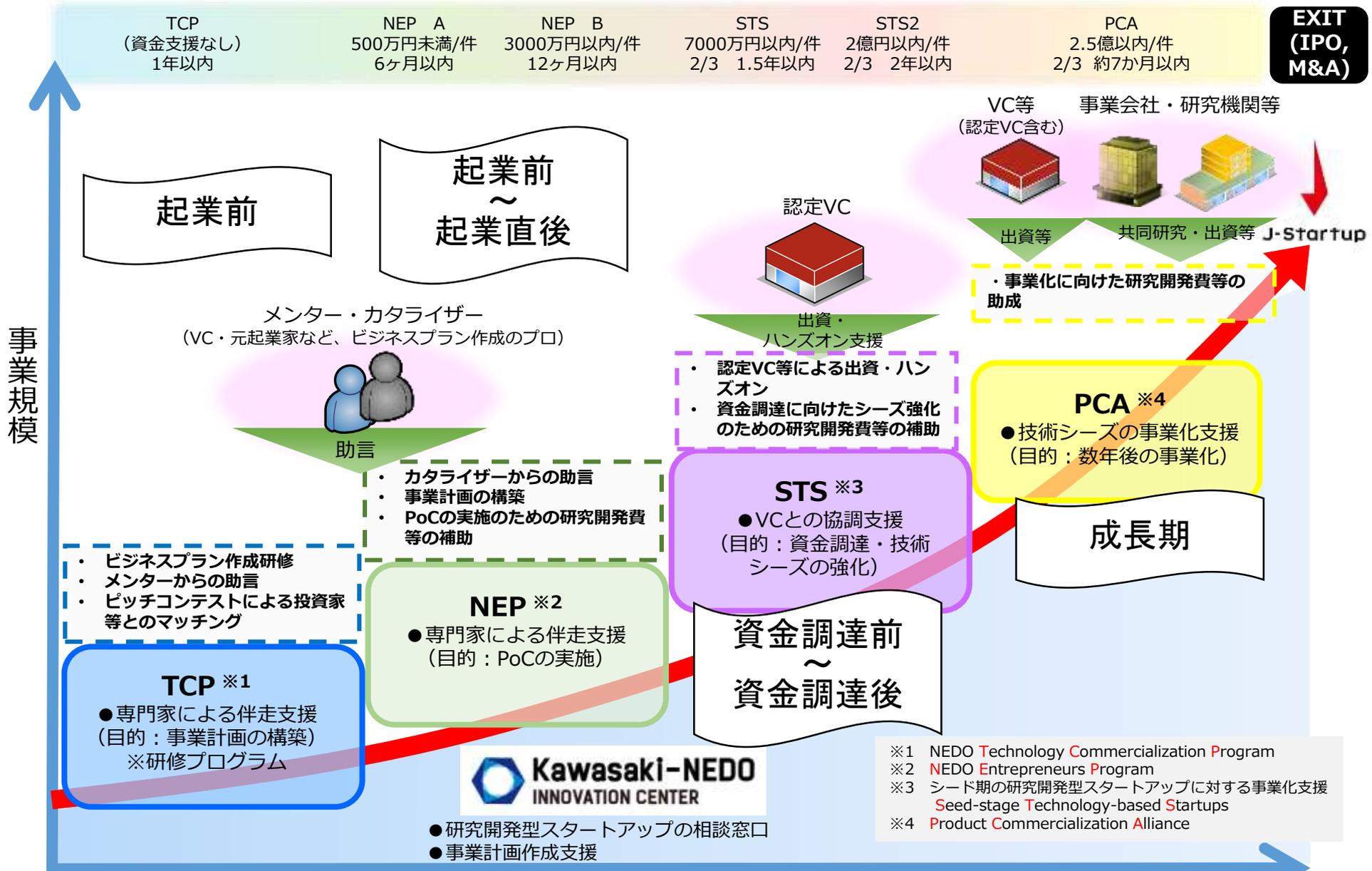
#### 研究開発型スタートアップ支援事業

- 研究開発型スタートアップ支援事業

#### 研究開発成果の実用化・事業化支援

- 新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業
- 戦略的省エネルギー技術革新プログラム
- 課題解決型福祉用具実用化開発支援事業 等

# ■ 研究開発型スタートアップ支援事業の全体像



### ③-1 Technology Commercialization Program (TCP)



将来起業することを視野に入れている方を対象に、ビジネスプラン作成研修、メンターからの助言、ピッチコンテストによる投資家等とのマッチングの機会を提供します。

※2019年度の情報です。

2020年度は変更の可能性もございます。

対象者	大学等の技術シーズを用いて起業を目指す研究者等 (企業・大学等の個人、研究者又は研究チーム)
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>○技術シーズの事業化に関心を有する国内の大学・研究機関に在籍する研究員、大学院生、学部生であって、将来起業することを視野に入れている方</li> <li>○企業における研究や新規事業のスピナウトを考えている方、既にスピナウトした方</li> <li>○応募時に起業していないこと</li> </ul>
募集内容	環境・エネルギー、電子・情報通信、バイオ・ヘルスケア、機械システム、ロボット、材料・ナノテクノロジー等の「技術」を活用したビジネスプラン
支援内容	国内外の専門家による助言および研修、活動費の直接的な支援はなし（旅費等の支援はあり）
賞	最優秀賞（1件）、優秀賞（1～2件）及びファイナリスト賞（10件程度）を表彰
事業期間	プログラムスケジュールに基づいて実施
対象技術分野	経済産業省所管の鉱工業技術（ただし、原子力技術に関わるものは除く）

#### 公募情報

2019年度	2019年6月7日～9月5日
2020年度	準備中 ※公募は実施せず、連携イベントなどからの応募を募る予定

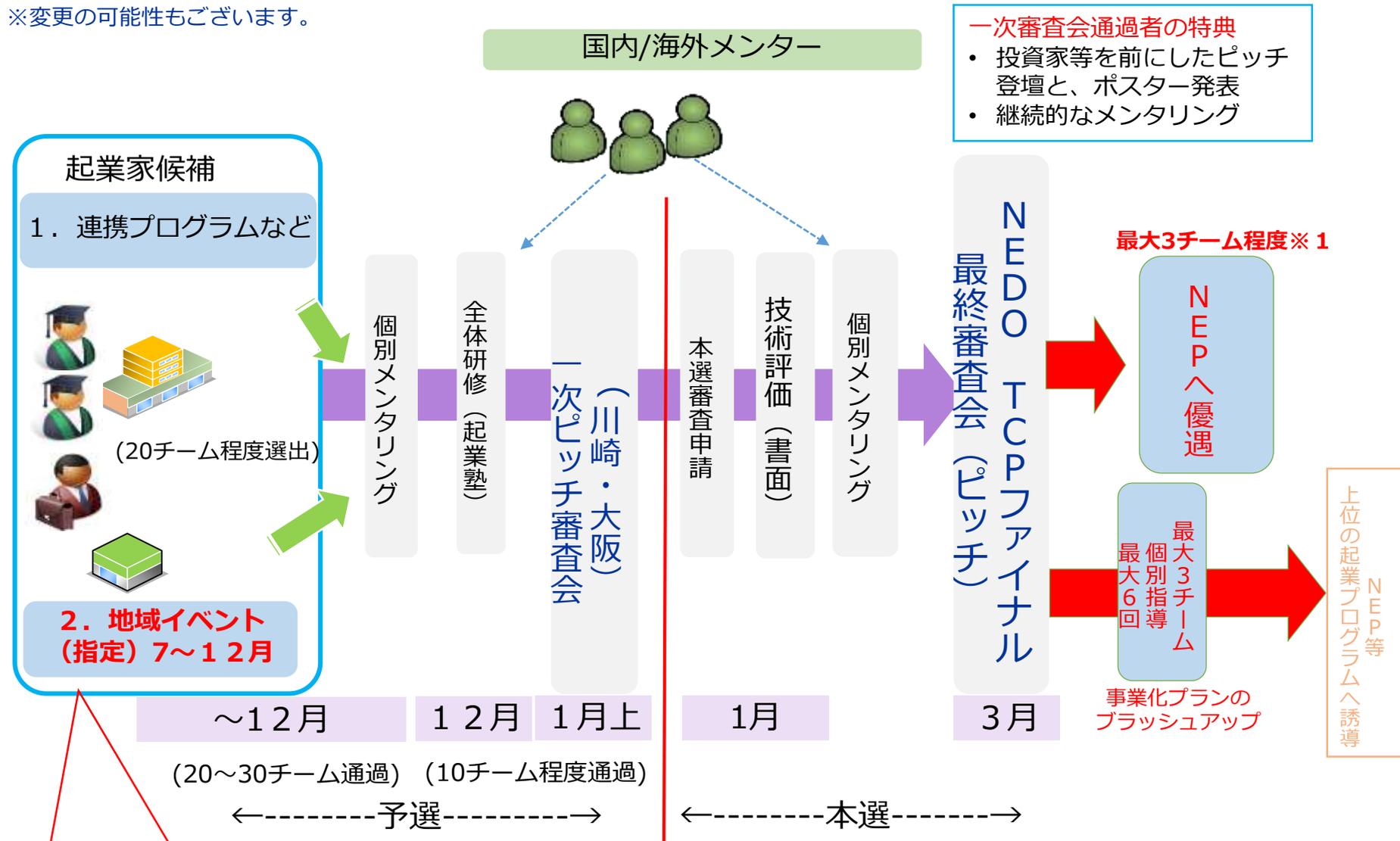
○NEDO TCP 専用サイト

[https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP2\\_100103.html](https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP2_100103.html)



# NEDO TCP2020の流れ

※変更の可能性もございます。



**一次審査会通過者の特典**

- 投資家等を前にしたピッチ登壇と、ポスター発表
- 継続的なメンタリング

本年度は公募いたしません  
連携プログラム・地域イベント等  
から候補者を選出する予定です

約20チーム→選定→約10チーム

※1 条件を満たした場合のみ

# ■ 研究開発型スタートアップ支援事業の全体像



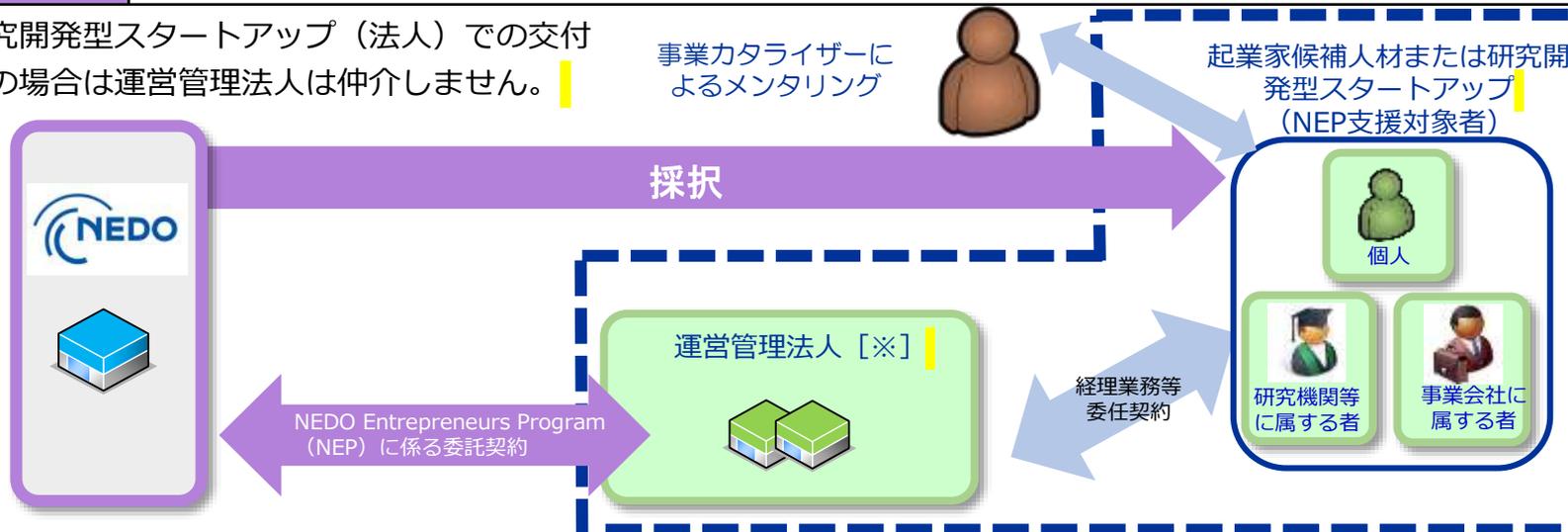
## 事業化支援人材の伴走支援による起業支援

### ③-2 NEDO Entrepreneurs Program (NEP)

技術シーズを活用した事業構想を有する起業者候補人材（個人又は研究機関等や企業等に属する者）に対し、事業化支援人材（事業カタライザー）による指導・助言の機会提供など、研究開発型スタートアップを立ち上げるための活動を支援します。

対象者	個人事業主、起業を志す企業の社員、起業を志す研究者
事業形態	助成（NEDO負担：NEP A 500万円、NEP B 3,000万円を上限とした定額助成）
助成金額	NEP A 原則500万円未満、NEP B 原則3,000万円以内 ※助成率は100%ですが、消費税（外税）は自己負担となります。
事業期間	NEP A 6カ月以内、NEP B 12カ月以内
対象技術分野	経済産業省所管の鉱工業技術（ただし、原子力技術に関わるものは除く）

※研究開発型スタートアップ（法人）での交付決定の場合は運営管理法人は仲介しません。

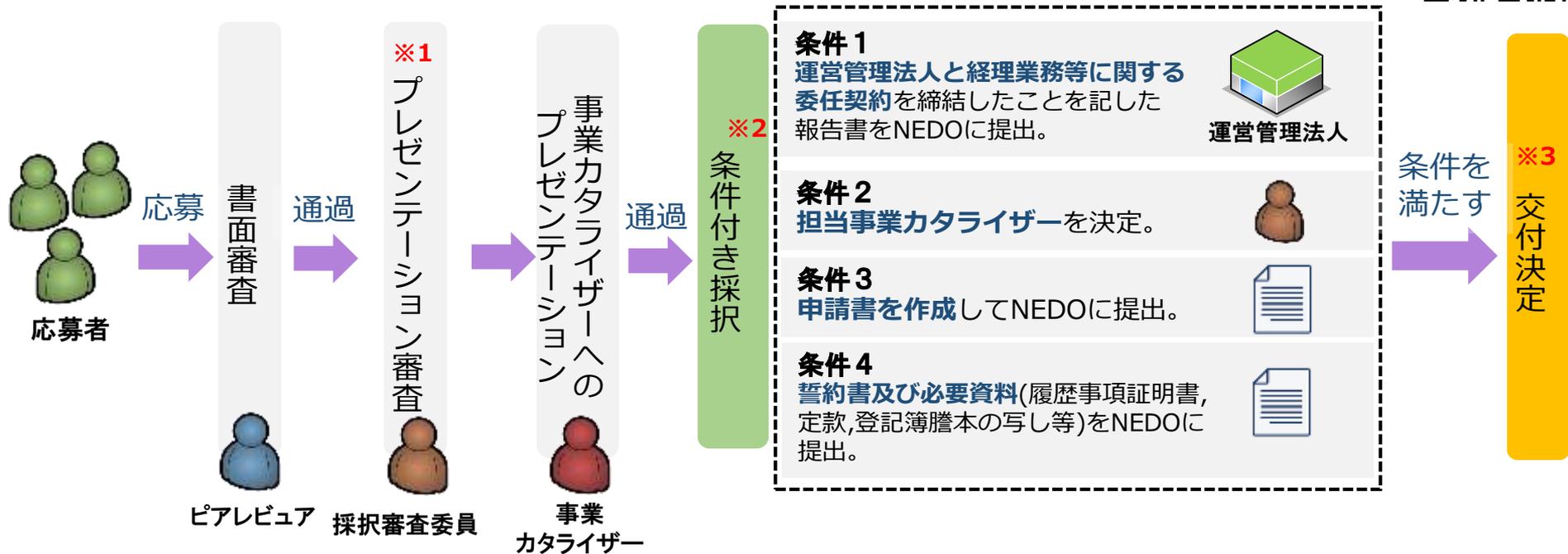


2018年度（委託）	予算：1.0億円	公募（4/24～5/24）採択決定20件/応募90件（4.5倍）
2019年度（助成）	予算：1.0億円	公募（3/25～4/25）交付決定13件/応募45件（3.5倍）
2020年度（助成）	予算：未定	公募（4/28～5/28）第1回公募 締切済み ※第2回公募：10月頃予定



# 2020年度NEP(助成)公募 ~交付決定まで~

【フローチャート(NEPタイプA, NEPタイプB共通)】



## 【備考】

※1：タイプBのみ。

※2：条件付き採択に関して

→ **45日以内**を目安に条件を満たすこと

【タイプA】条件1,2,3,4が必要

(◎条件1は交付決定を法人で行う場合は不要)

(◎条件4は交付決定を法人で行う場合のみ必要)

【タイプB】条件2,3,4が必要

※3：交付決定以降に関して

→ 交付決定日から下記が**事業期間**となります。

【タイプA】2021年3月31日まで(**6か月**以内)

【タイプB】2021年9月30日まで(**12か月**以内)

# ■ 研究開発型スタートアップ支援事業の全体像

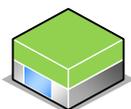


ベンチャーキャピタル等と連携してシード期のスタートアップを支援

## ③-3 シード期の研究開発型スタートアップ(STS)への事業化支援事業

具体的な技術シーズを活用した事業構想を持ち、NEDOが認定したベンチャーキャピタル等が出資を行うシード期の研究開発型スタートアップに対して、事業化のための助成を行います。

対象者	シード期の研究開発型スタートアップ企業 (STS) (NEDOが認定したベンチャーキャピタル等 (認定VC) から助成対象費用の1/3以上の出資を受けること)
事業形態	助成 (NEDO負担率: 助成対象費用の2/3以下)
助成金額	7,000万円以内若しくは2億円以内/事業期間
事業期間	交付決定日から最大1.5年以内若しくは最大2年以内
対象技術分野	経済産業省所管の鉱工業技術 (ただし、原子力技術に関わるものは除く)



### STS(Seed-stage Technology-based Startups)の 主な要件

- 日本登記された法人であること。  
※中小企業基本法等に定められている中小企業者に該当する法人で  
みなし大企業に該当しないこと。
- 特定の技術シーズを有し、その実用化開発と事業化を行うシード期の研究開発型スタートアップであること。
- 認定VCから助成対象費用の1/3以上の出資を公募要領で定める期日以降に受けていること。または、今後出資が予定されていること (出資の意思決定確認書等が必要)。
- 競争力強化のためのイノベーションを創出しうるものであること。



### 認定VC等の主な要件

- 業としてスタートアップ企業への投資機能を有し、STSを支援するハンズオン能力を有するVC等。  
(チームによる申請も可。)
  - 国内にSTS等を支援する拠点 (支店も可) を有し、常駐スタッフを配置していること (計画段階も可)。  
ただし、常駐スタッフはSTSの支援実績、または支援能力を有すること。
- <認定期間> 2020年度  
ただしSTSの支援期間中は当該STSに対しての権利義務を継続。

#### 認定VC (2020年4月現在 24社)

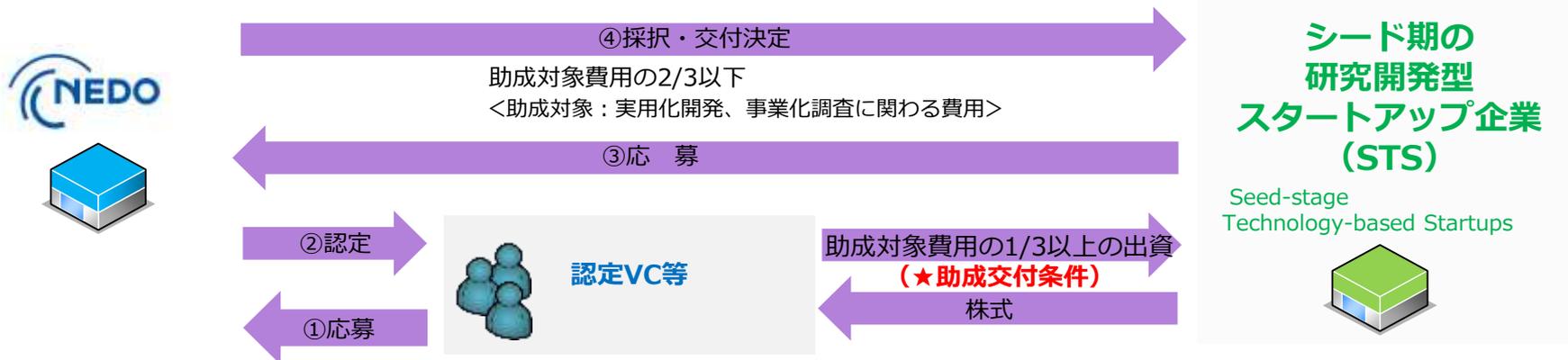
ANRI株式会社  
株式会社みらい創造機構  
株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ  
MedVenture Partners 株式会社  
株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ  
Beyond Next Ventures 株式会社  
合同会社 K4 Ventures  
QBキャピタル合同会社  
ニッセイ・キャピタル株式会社  
インキュベイトファンド株式会社

SBIインベストメント株式会社  
15th Rock Ventures 有限責任事業組合  
株式会社TNPスレッズオブライイト  
モバイル・インターネットキャピタル株式会社  
J M T Cキャピタル合同会社  
株式会社ファストトラックイニシアティブ  
みやこキャピタル株式会社  
株式会社デフタ・キャピタル  
株式会社ジャフコ

株式会社ディーブコア  
合同会社リアルテックジャパン  
日本ベンチャーキャピタル株式会社  
DRONE FUND 株式会社  
株式会社ジェネシア・ベンチャーズ

# 「研究開発型スタートアップへの事業化支援事業（STS事業）」予算額と公募情報

2017年度	予算 : 15.0億円	第1回公募 (4/3~5/31) 交付決定15件/応募26件 (1.6倍) 第2回公募 (7/19~8/21) 交付決定7件/応募12件 (1.7倍)
2018年度	予算 : 8.0億円	第1回公募 (3/19~5/7) 交付決定9件/応募23件 (2.6倍) 第2回公募 (7/12~8/31) 交付決定9件/応募27件 (3.0倍)
2019年度	予算 : 6.0億円	第1回公募 (2019/1/25~2/25) 交付決定5件/応募21件 (4.2倍) 第2回公募 (2019/7/4~8/23) 交付決定6件/応募19件 (3.2倍)
2020年度	予算 : 7.0億円	第1回公募 (2020/1/27~2/27) 第2回公募 (2020/5/26~7/15)



## 【参考】2019年度第2回公募 交付決定先（6社）

株式会社Alivas	難治性便秘治療用新規医療機器の研究開発
株式会社坪田ラボ	視覚光刺激による脳波を介した鬱検出および治療機器の開発
コネクテッドロボティクス株式会社	食器洗浄ロボットシステム向けSim-to-Real系の構築
株式会社ナレッジパレット	高品質な再生医療用細胞を創出するシステムの開発
株式会社APSAM Imaging	位相幾何学的手法による細胞核クロマチンパターンの解析の研究
株式会社Splink	脳解析プラットフォームSWAD構築と認知症診断補助技術開発

## ●事業ページ



## 研究開発型スタートアップ企業の実用化開発を支援

### ③-4 Product Commercialization Alliance (PCA)

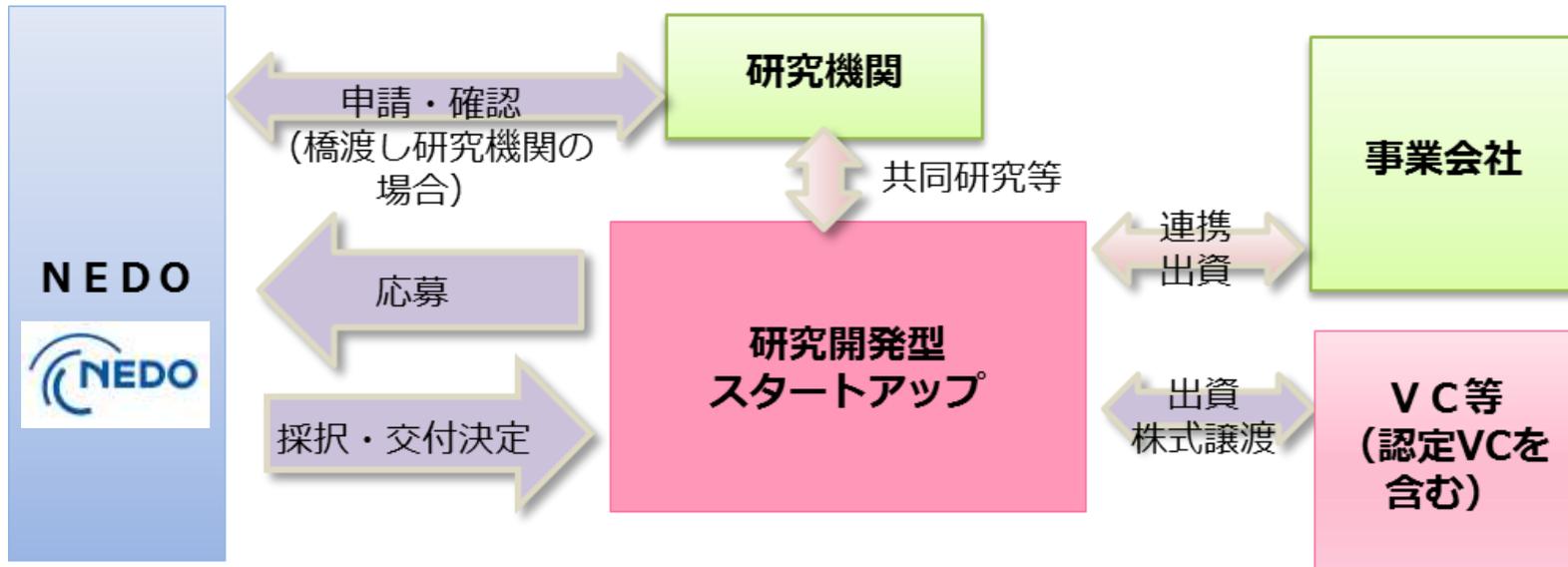
提案時から数年で継続的な売り上げをたてる具体的な計画がある研究開発型スタートアップ（PCA）を支援。

#### 事業概要

対象者	研究開発型スタートアップ 具体的な技術シーズを活用し、事業会社と連携する事業構想を持ち、提案時から数年で継続的な売り上げをたてる具体的な計画がある研究開発型スタートアップ。また、中小企業要件を満たす本邦法人であって、その事業活動に係る主たる技術開発および意思決定のための拠点を日本国内に有すること。
事業形態	助成（NEDO負担率：助成対象費用の2/3）
助成金額	原則2.5億円
事業期間	交付決定日（2020年7月頃）から2021年2月下旬まで（予定）
対象技術	経済産業省所管の鉱工業技術 （但し、原子力技術に係るものは除く）
公募情報	公募期間 2020年4月20日～ <b>5月20日</b>

新型コロナウイルス感染症対策に伴う提案準備への影響を考慮し、公募期間を延長しました。

## ● 事業概念図



# シーズ発掘から事業化までシームレスに支援を行うNEDOのプラットフォーム

## 研究開発成果の実用化・事業化支援事業

中堅・中小企業

大学等

ベンチャー

- ④ 新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業
- ⑤ 戦略的省エネルギー技術革新プログラム
- ⑥ 課題解決型福祉用具実用化開発支援事業
- ⑦ Connected Industries推進のための協調領域データ共有・AIシステム開発促進事業
- ⑧ AIチップ開発加速のためのイノベーション推進事業
- ⑨ 国際研究開発／コファンド事業
- ⑩ ベンチャー企業等による宇宙用部品・コンポーネント開発助成



事業化

## 次世代プロジェクトシーズ発掘事業

- 官民による若手研究者発掘支援事業
- ① 新技術先導研究プログラム
- ② 未踏チャレンジ2050

中堅・中小企業

大学等



死の谷

## 研究開発型スタートアップ支援事業

- ③ 研究開発型スタートアップ支援事業
  - ③-1 NEDO Technology Commercialization Program (TCP)
  - ③-2 NEDO Entrepreneurs Program (NEP)
  - ③-3 シード期の研究開発型スタートアップ (STS) への事業化支援
  - ③-4 Product Commercialization Alliance (PCA)

ベンチャー

大学等

## マッチング支援事業

- ① マッチングスペース
- ② 金融マッチング
- ③ シリコンバレー研修
- ④ K-NIC
- ⑤ ビジネスマッチング
- ⑥ S-Matching、S-Expert

ベンチャー

中堅・中小企業

※「中堅・中小企業」「大学等」「ベンチャー」アイコンは、視覚的分類を目的につけており、事業によっては、応募対象を制限しているとは限りません。詳細は各事業をご確認ください。

## 米国展開を目指す技術系スタートアップ支援プログラム

### ③ Silicon Valley Immersion Program

世界で勝負する起業家が世界中から集まり、またそれを支える非常に厚いエコシステムが存在するシリコンバレーにおいて、そのインナーサークルと連携しながら、世界に羽ばたこうとしている日本の起業家の方々をご支援し、世界に通用するビジネスを生み出していきたいというのが本プログラムの狙いです。



プログラム内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国内研修（約4日間）：Web上とNEDO本部にて米国展開のためのビジネスモデルとピッチ研修</li> <li>●シリコンバレー研修（約1週間）：企業訪問、投資家との面談、ビジネスエキスパートによるメンタリング、現地投資家、大企業、スタートアップなど約200名の聴衆を集めるイベントにてピッチ登壇など</li> </ul>
支援対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>●環境・エネルギー、電子・情報通信、IoT、バイオ・ヘルスケア、医療機器、機械システム、航空宇宙、ロボット、材料・ナノテクノロジー等の「技術」を活用するスタートアップ</li> </ul>
支援要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>●米国においてもしくはグローバルに事業展開を目指している技術系ベンチャーであること</li> <li>●英語でのプレゼンテーション、コミュニケーションが可能であること（※研修講師、NEDOとの事前面談を実施）</li> <li>●NEDOの設定する国内研修及びシリコンバレー研修に原則として全日参加できること</li> <li>●反社会的勢力またはそれに関わる者との関与がないこと （※事前面談の結果を元に研修ベンチャーを審査・選定します。）</li> </ul>

【NEDOシリコンバレー事務所】<https://www.nedosvo.org/sv-immersion-program>

# 人、制度が寄り添う支援を目指して

NEDOは、皆様の優れたアイデア・技術を活かして、  
ともに日本の未来を創るイノベーションを起こしたいと考えております。

ぜひNEDOのテーマ公募事業にご応募ください。

● [研究開発型スタートアップ・中小企業向け支援メニュー](#) ページ



本部：〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310番ミューザ川崎セントラルタワー（総合受付16F）

■ イノベーション推進部

TEL : 044-520-5170 FAX : 044-520-5177

E-mail : [inv-caravan@nedo.go.jp](mailto:inv-caravan@nedo.go.jp)

